

総合的な学習の時間
「ふれあう心 広がる世界」

海老名市立海老名小学校



単元（題材）目標

- 共に生きよう ～ふくし体験を通して～
- 調べたことやふくし教室の様々な体験から、障がいについて理解を深め、自分たちにできることを考える。

(1) 実施時期

令和2年10月6日（火）ふくし教室（手話）

(2) 対象（学年等・人数）

第4学年 160名（4クラス）

(3) 指導者（教諭・外部講師等）

本校教諭：第4学年担任 4名

外部講師：市内ボランティアサークル
「さつき会」



(4) 実施内容

①聴覚障がいについて

聴覚障がいについて、コミュニケーション方法等の講話

②手話体験

簡単なあいさつや手話に関する基本的知識の実践

(5) 成果

○講話や手話体験を通して、聴覚障がい者の日常、感じ方、考え方を知り、児童の考えを広げることができた。

○手話についての興味関心を深め、児童が自分でできることはないかと意欲を高めることができた。